

2026年5月号

八事病院 看護部

教育通信

新年度が始まり、1ヶ月が経ちました。各部署の新採用のみなさんは年間教育計画に沿った指導のもと、日々頑張っています。

A病棟の新人看護師年間計画



新人看護師 年間教育計画													
【到達目標】													
1. 所属部署の看護実践に必要な基本的な知識・技術を身につけ、指導をうけながら安全な看護実践ができる													
2. 病院の理念、看護部の理念を理解し、組織の一員としての自覚をもち、助言をうけて行動できる													
3. 自己の課題を指導によって見だし、自主的な学習に取り組むことができる													
4. 専門職業人としての自覚を持ち、助言をうけて倫理原則に基づいた行動ができる													
月間目標	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	
新人の独立の立ち上がり	○病棟の看護に慣れる ○病棟の看護の特色、一日の日程、当番予定がわかる ○自覚の業務がわかるようになる	○看護手帳やマニュアルにそって、助言をうけて日常生活援助が実施できる ○指導者、責任者、経路を把握できる ○自動的の業務を把握し、指導を受けながら実施できる	○複数の患者をもち、優先順位を考慮して援助できる ○9ヶ月を振り返り成長と課題を明確にできる	○指導者とともに流動を実施できる ○チームメンバーの自覚を持ち、状況に応じて報告、連絡、相談ができる ○判断理由を言語化できる	○受け持ち患者のケア・ファレンスを開始し助言を受けられる(受け持ちの状況に合わせて)	○6ヶ月を振り返り成長と課題を明確にできる	○問題解決モデル、ストレングスモデルを活用し看護過程の展開ができる	○フロセスレコードを繰り返し活用し、看護実践を振り返ることができる	○9ヶ月を振り返り成長と課題を明確にできる	○他職種と協働し受け持ち患者の入院支援について考えることができる	○チームメンバーの役割と責任を自覚し責任を果たすことができる	○1年の振り返りを行い、自己の課題と次年度の目標を立案することができる	
精神科看護	○薬の管理、危険物の管理ができる ○精神保健福祉法と行動制限が理解できる ○精神科で起きやすい臨床看護が理解できる ○精神科の治療薬が理解できる	○認知症患者の対応ができる(疾患、治療の理解) ○統合失調症の対応ができる(疾患、治療の理解) ○抗精神病薬の作用、副作用が理解できる	○指導のもと、身体拘束、鎮静剤の投与・ケア、解薬のケアができる ○購読・拘束の意義について考えることができる ○双極性躁鬱の理解ができる(疾患、治療の理解)	○セルフケア理論を活用し対象を授え、看護実践ができる ○「その人にとっての『安全』」が何かを考えることができる	○治療的コミュニケーションが理解できる(敬語・挨拶・感謝) ○受け持ち患者のとなり、いかにくさについて理解することができる	○基本的な技法を意図して行い、適切なコミュニケーションが行える ○ストレングスモデルを用いた関わりができる ○ストレングスを意識した看護計画が立案できる(患者と協働した計画)	○患者-看護関係の構築ができる ○プロセスレコードで自己の傾向が理解できる	○CVP/PPV(対人関係モデル)を理解し実践・活用に向けた関わりができる	○精神科のい者の地域生活が理解できる ○病院に合わせた関わりができる	○臨床で起きている倫理について実地指導者と考えることができる			
看護実践	○病院や看護部の理念、組織と機能についての理解 ○職人としての自覚 ○電子カルテ使用方法が理解できる ○管理記録の記載ができる ○院内の感染対策に合わせた行動ができる	○転倒、転落アセスメント、対策が行える ○処方箋と処方し合わせ確認ができる	○事故発生時の対応ができる	○チーム医療の一員としての役割を理解できる	○患者、家族ヘインフォームドコンセントを受けられる								
看護技術	○コミュニケーション ○環境調整 ○日常生活援助の実施 ○標準予防策・感染予防 ○与薬の看護技術 ○採血、尿送付 ○フィジカルイグザミネーション ○筋肉注射 ○採血 ○検体の取り扱い	○コミュニケーション ○環境調整 ○標準予防策・感染予防 ○与薬の看護技術 ○採血、尿送付 ○フィジカルイグザミネーション ○筋肉注射 ○採血 ○検体の取り扱い	○コミュニケーション ○環境調整 ○標準予防策・感染予防 ○与薬の看護技術 ○採血、尿送付 ○フィジカルイグザミネーション ○筋肉注射 ○採血 ○検体の取り扱い	○コミュニケーション ○環境調整 ○標準予防策・感染予防 ○与薬の看護技術 ○採血、尿送付 ○フィジカルイグザミネーション ○筋肉注射 ○採血 ○検体の取り扱い	○コミュニケーション ○環境調整 ○標準予防策・感染予防 ○与薬の看護技術 ○採血、尿送付 ○フィジカルイグザミネーション ○筋肉注射 ○採血 ○検体の取り扱い	○コミュニケーション ○環境調整 ○標準予防策・感染予防 ○与薬の看護技術 ○採血、尿送付 ○フィジカルイグザミネーション ○筋肉注射 ○採血 ○検体の取り扱い	○コミュニケーション ○環境調整 ○標準予防策・感染予防 ○与薬の看護技術 ○採血、尿送付 ○フィジカルイグザミネーション ○筋肉注射 ○採血 ○検体の取り扱い	○コミュニケーション ○環境調整 ○標準予防策・感染予防 ○与薬の看護技術 ○採血、尿送付 ○フィジカルイグザミネーション ○筋肉注射 ○採血 ○検体の取り扱い	○コミュニケーション ○環境調整 ○標準予防策・感染予防 ○与薬の看護技術 ○採血、尿送付 ○フィジカルイグザミネーション ○筋肉注射 ○採血 ○検体の取り扱い	○コミュニケーション ○環境調整 ○標準予防策・感染予防 ○与薬の看護技術 ○採血、尿送付 ○フィジカルイグザミネーション ○筋肉注射 ○採血 ○検体の取り扱い	○コミュニケーション ○環境調整 ○標準予防策・感染予防 ○与薬の看護技術 ○採血、尿送付 ○フィジカルイグザミネーション ○筋肉注射 ○採血 ○検体の取り扱い	○コミュニケーション ○環境調整 ○標準予防策・感染予防 ○与薬の看護技術 ○採血、尿送付 ○フィジカルイグザミネーション ○筋肉注射 ○採血 ○検体の取り扱い	○コミュニケーション ○環境調整 ○標準予防策・感染予防 ○与薬の看護技術 ○採血、尿送付 ○フィジカルイグザミネーション ○筋肉注射 ○採血 ○検体の取り扱い
社会的基礎力	○挨拶ができる ○指導されたことはメモをとることができる ○仕事の準備、片付けを自ら進んで行える ○就業規則を遵守できる	○分からないことや悩まなことを相談できる ○指導に対して感謝の言葉や返事をしている	○3ヶ月評価で、自己の課題を明らかにし自己の課題に対し目標を設定できる ○自己の身体、精神的健康が行え体調を維持できる ○個人経験に対して自らやらしてほしいと表明している	○設定した目標に向け実地指導者と行動できる	○他者の意見を丁寧に聞くことができる	○6ヶ月評価で、自己の課題を明らかにし自己の課題に対し目標を設定できる			○9ヶ月評価で、自己の課題を明らかにし自己の課題に対し目標を設定できる	○病棟の特色と大切にしている看護の双方を理解し、患者・家族へ説明できる ○荷物が困っていることに対して意見を理解し、できることはいか声をかける ○提出期限や指示された時期を守る事ができる	○分からないことは聞いて、本で調べたりしている ○患者、家族へ説明できる ○患者、家族の苦情や不満に対し意見を理解しようとしている ○提出期限や指示された時期を守る事ができる	○次年度の課題と目標が設定できる	
評価			3ヶ月評価		6ヶ月評価			9ヶ月評価				12ヶ月評価	

ラダーII



5月7日 ケーススタディ研修 研修風景



5月後半の研修風景は6月号で紹介いたします。